

名経大とつくる

地域のげんき!

【特集】

犬山学研究センター設立

●地層勉強会

地域と一緒に
盛りあがろう!!

- ～犬山学生観光大使～犬山祭・木曾川鵜飼開き
- 情報発信鵜飼
- こまき産業フェスタ2017
- 絵本・紙芝居の読み聞かせ

地域の未来を応援!

- 学内合同企業説明会
- ベトナムロンアン省訪日団通訳
- 「山姥物語」電子紙芝居制作

地域とともに学ぼう!

- あいち学生観光アワード受賞
- ジオラマジックin愛知



地域と一緒に盛りあがろう！

～犬山学生観光大使～

平成29年4月1日(土)・2日(日)

犬山市：城下町

犬山市観光協会×名経大

まったりコラボ

犬山祭

「山・鉾・屋台行事」
ユネスコ無形文化遺産登録

2017年度の犬山学生観光大使の活動が本年第383回を迎える犬山祭から始まりました。車山行事がユネスコ無形文化遺産に登録され初めての犬山祭でもあり、城下町は祭両日で約50万人の観光客をお迎えしました。日本人学生3名とベトナム出身学生2名の観光大使も、多くの皆さまに犬山の魅力をお伝えすることができました。



国宝犬山城
今年は成瀬家拝領
400周年



うかい 木曾川鵜飼開き

コラボ

犬山市観光協会×名経大

平成29年6月1日(木)

犬山市：木曾川河畔

鵜飼開きの式典では犬山学生観光大使が司会を務め、その後招待客のみなさんを屋形船にご案内し、船上では鵜飼の説明を行うなど貴重な経験をさせていただきました。



うかい 情報発信鵜飼

～留学生が木曾川鵜飼を体験～

コラボ

犬山市×名経大

平成29年

6月14日(水)・16日(金)

犬山市：木曾川河畔

日本に住む外国人の方が鵜飼を体験しその感想を発信することを目的に、犬山市が実施した「情報発信鵜飼」に中国政法大学との交換留学生2名を含む本学留学生30人が参加しました。両日も好天に恵まれ、国宝犬山城・木曾川の景観を満喫しながら「木曾川鵜飼」の素晴らしさをSNSで家族や友人に発信していました。

中国政法大学との 交換留学生からのメッセージ

木曾川鵜飼を見て楽しかったです。日が暗くなるにつれ、かがり火が木曾川に映り、きれいな景色だと思います。船が移動すると国宝犬山城も間近に見ることができます。犬山市職員の方から犬山城の歴史と鵜飼のことも説明いただき、勉強になりました。

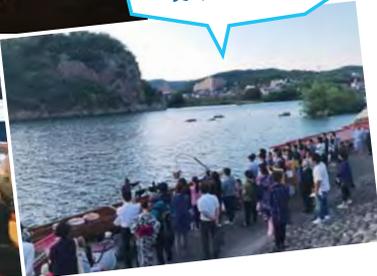
一番印象深いのは鵜匠の「ホウホウ」という応援声です。友達とみんな「ホウホウ」と声をかけて応援しました。いい思い出になりました。

法学研究科修士課程法学専攻1年●趙 倩(チョウ セン)

留学生の友達と一緒に木曾川に行き、船に乗って鵜飼を見ました。木曾川の美しい景色にとっても驚きました。たくさんいい写真を撮りました。鵜が水の中で魚を捕る姿は鵜が船を引いているように見え、これが一番印象に残りました。本当に楽しい体験でした。もし機会があれば、またみんなと一緒に参加したいと思います。

法学研究科修士課程法学専攻1年●于 苗苗(ウ ミョウミョウ)

鵜匠さんから
「鵜飼」の説明を
受けています



地域と一緒に盛りあがろう!

「こまき産業フェスタ2017」

平成29年5月27日(土)・28日(日) パークアリーナ小牧

小牧商工会議所×教育保育学科
×経済学部学生研究室

コラボ

教育保育学科3年生が名経大ブースを担当し、手づくりの「的あて」ゲームで一緒に遊び、子どもとの関わりを学びました。2日間で約1,500名の参加者がありました。

イベントブースでは、幼児向けロボット「cocomue」を使った知育ゲームのアシスタントに挑戦!事前練習を行って臨んでいました。

経済学部学生研究室の学生は広報担当となり各ブースを取材し記事にまとめ、SNSによる広報活動を行いました。

小牧商工会議所
成瀬会頭が
名経大ブースに激励に
お越しくださいました。



企業の方が大学で
幼児向けロボット「cocomue」の
操作説明会を実施してくださいました。

絵本・紙芝居の読み聞かせ

平成29年5月8日(月)
タリーズコーヒーOKB田県店

～2017年3月開始～

スクールバス発着場隣接のタリーズコーヒーOKB田県店で、同社「子ども達や青少年の成長を促すために夢や目標のお手伝いをする」という経営理念から生まれた企画です。教育保育学科の学生が絵本や紙芝居の読み聞かせを行いました。

学生は「やりがいがある」「子どもの気持ちがより分かるようになった」「この経験は将来保育職に就いたときに活かせる」と語り、同店カンパニーフェローの太田様からも「この企画を楽しみに来店されるお客様がいらっしゃるので開催して良かった。今後も定期的に開催していきたい」とお言葉をいただきました。

TULLY'S COFFEE
×教育保育学科

コラボ



人間生活科学部
教育保育学科4年
宇佐美香奈さん

人間生活科学部
教育保育学科4年
白田莉央さん

タリーズ店内では次回読み聞かせの
案内をしていただいています。ひと月2回開催中です。

名古屋経済大学オープンカレッジ2017

受講者募集中!! 受講料 2,000円 定員 100人



犬山市と連携し「犬山市民総合大学敬道館」にてオープンカレッジを開催。本学ならではの魅力ある講座。うち2日間は大学祭と同時開催で大学祭の模擬店で利用できるチケットを当日配布させていただきます。犬山市外の方も受講可能です。

★第1回 9/9 (土)	『恋愛の三角関係がわかれば、マーケティングの本質がわかる』	経営学部准教授	ソ・ソソミン 徐 誠敏
●第2回 10/14(土)	『古くて新しい地理学』	経済学部准教授	佐藤 正之
●第3回 10/15(日)	『「税法」へのご招待』	法学部 准教授	山田 麻未
★第4回 11/11 (土)	『教育とは何かー教育・子育ての理論と実際ー』	人間生活科学部准教授	田中 秀佳

時間 10:00～11:30

会場 ★第1・4回は犬山国際観光センターフロイデ ●第2・3回は名古屋経済大学

犬山市民総合大学敬道館の公開講座も受講できます。時間:13:30～ 会場:犬山市文化会館 11/25(土)なすび(タレント)・3/10(土)卒業式・夏井いつき(俳人)

申込方法

名古屋経済大学地域連携センターへ 電話またはメール

①氏名②年齢③郵便番号④住所⑤電話番号⑥メールアドレスをお知らせください。

※個人情報の取り扱い:
オープンカレッジ事業のみで使用。
犬山市文化スポーツ課と共有致します。

地域の未来を応援!

平成29年3月27日(月)~29日(水)
名古屋経済大学 PLAZAⅡ

学内合同企業説明会

犬山商工会議所×小牧商工会議所
×春日井商工会議所×名経大

コラボ



28日(火)の犬山・小牧・春日井、三市商工会議所の合同共催日を含め、3日間で地元企業を中心に延べ120の企業に参加いただきました。参加した220名の学生は個々の企業ブースで会社概要、求人内容の説明を受けたり、質問するなど企業採用担当者、学生双方が積極的なアピールを交わすことができました。

ベトナムロンアン省 訪日団通訳

ベトナム ロンアン省訪日団が小牧市を訪れ、投資環境セミナーと経済交流・懇談会が行われました。

本学ベトナム人留学生6名(2年生及び3年生)がボランティア通訳として参加し、小牧市の日本企業とベトナム企業との間のビジネス商談会、および懇親会で通訳を行いました。



コラボ

小牧商工会議所
×名経大

平成29年5月31日(水)
小牧コミュニティホール



ビジネスの現場で通訳を体験し、現在の自分がどの程度の知識を持っているのかわかりました。これから日本とベトナム両国の事をもっと広く深く勉強しないと夢が叶わないと思いました。

経営学部2年●ホアン ティ カイン

やまんば 「山姥物語」電子紙芝居制作

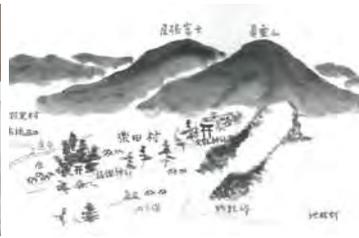
平成29年6月5日(月)
名古屋経済大学 学生サロン

楽田コミュニティ推進協議会(歴史文化部会)
×児童文化サークル「いろは」

コラボ

犬山市楽田地区で古くから伝わる民話を語り継ぐ活動の一貫である電子紙芝居「山姥(やまんば)物語」の制作に児童文化サークル「いろは」が参加しました。

完成した紙芝居は楽田コミュニティ推進協議会の活動などを通じ、地域のイベントに活用されます。



あいち学生観光アワード受賞

平成29年3月15日(水)
愛知大学名古屋校舎

「あいち学生観光まちづくりアワード」は愛知県が観光への県民参加を促すことを目的に、県内学生から観光振興に資するアイデアを募集した企画です。

3月15日に開催された、「あいち観光まちづくりフォーラム」でプレゼンテーションによる最終選考が行われ、経営学部1年(当時)坪井真実子さんが提案した「ジオラマジック in 愛知」が優秀賞に選ばれました。会場には友人の犬山学生観光大使も応援に駆け付け、受賞の喜びを分かち合っていました。

大村秀章
愛知県知事から
表彰。



「ジオラマジック in 愛知」とは・・・

本学の体験型プロジェクト「犬山の観光戦略を考える」での学びから一般的にはあまり知られていなかった、犬山固有の地層を観光資源に活用しさらに広域的に発展させ、愛知県を「地層観光の聖地」とするという斬新な提案が生まれました。

解説「ジオラマジック in 愛知」 犬山にあるスゴイもの!

観光地としての新規性

愛知県初の地層を活用した観光
既存の観光資源で「新しい見せ方」

地層ガイドを持って
ジオツーリズムに出かけよう!



犬山の地層

- ・中生代(三畳紀~ジュラ紀)
- ・きれいな層状チャート
- ・各層ごとに放散虫が発見



期待される効果

地層と歴史・産業との密接な関係を資料や体験を通して学ぶ
世界ジオパークに関わる国際会議の誘致

愛知県を「地層観光の聖地」に!

犬山市長表敬訪問

坪井さんは、高校時代に学んだ「地学」をベースに大学でさらに学び深めたことがあいち学生観光まちづくりアワード受賞へとつながったことを犬山市長に報告しました。

市長からは「あえてマニアックなところに光を当てることは面白いですね。坪井さんには、「犬山ジオガール(地層女子)」として、さらなる活躍を期待しています。」と励ましのお言葉を頂き、新しい犬山の観光について意見交換をさせていただきました。

平成29年3月17日(金)
犬山市役所
1月の「犬山市長と語ろう!」で、市長から頂いた講評を参考にし、プレゼンテーションに磨きをかけることができました。



犬山学研究センター設立

本年4月に、地域に関わる知の産官学連携の拠点として「犬山学研究センター」を設立しました。センターでは、これまで埋もれていた地域資源（歴史・自然・産業）の発掘・研究を進め、地域の自治体、教育・研究機関、NPO、市民団体、企業などと協力して産官学連携のネットワークを構築し、その活動成果や内容を発信することで、この地域のブランド力のさらなる向上に努めてまいります。



佐分晴夫学長挨拶

第1回地層勉強会

～犬山とその周辺の地質の特徴～

平成29年5月22日(月)
犬山市役所204会議室

犬山学研究センター主催の第1回勉強会では、名古屋大学PhD登龍門推進室の足立守特任教授を講師に迎え、あいち学生観光アワード優秀賞受賞内容「犬山固有の地層」について学びました。山田市長始め犬山市職員、犬山商工会議所、犬山市観光協会、ニフリエットのみなさまにも参加いただき、センター設立の目的のひとつでもある、産官学ネットワーク構築の第一歩を踏み出すことができました。



講師は名古屋大学
PhD登龍門推進室
足立守特任教授



犬山市内で発見された
アンモナイト化石
(名古屋大学博物館蔵)



講義を伺い、犬山には犬山城だけでなく、多様な魅力があることを改めて感じました。行政・大学・民間など様々な立場の人が協働しあうことで、木曾川流域の素晴らしい自然が今後のまちづくりに活かされていくことを期待します。

あいち観光まちづくりフォーラムでは、世界的に見ても希少な犬山の地層を使った観光と、世界ジオパーク認定を目指し、愛知を地層観光の聖地にしていきたいという内容を提案させていただきました。市民や先生方、友達から「地層を使った観光というのは発想が面白く、愛知の新たな魅力を知ることができた。」と評価をいただき大変嬉しかったです。勉強会では、この地域特有の地層形成の要因である「美濃帯」についての知識を広げることができ、今後も地層についての学びを深めたいと思いました。

NPO法人古代遼波の里・文化遺産ネットワーク ● 大塚 友恵さん

経営学部2年 ● 坪井 真実子

第2回地層勉強会

～地質を身近に～ ガイドマップと地域おこしの事例

平成29年7月10日(月)
犬山市役所203会議室

講師は
名古屋大学博物館
高橋裕平特任教授

第2回勉強会では、名古屋大学博物館の高橋裕平特任教授を講師に迎え、第1回勉強会の内容をもとに、地質ガイドの見方・使い方をはじめ、地質を生かした地域おこしの事例を学ぶことができました。第1回の参加団体に加え「犬山里山学研究所」からも参加いただき、この勉強会もそれぞれの団体とのネットワーク構築の場になりつつあります。



「『地質』とは何か?」といった基本的な事柄から、「ジオパーク」「グローバルヘリテージストーン資源」の概念や現状、「ジオ鉄」の紹介まで、幅広い内容の講義をしていただき、本市のまちづくりの参考になりました。私たちだけでなく、まちづくりに関わる人々、小中学校・高校の先生などにも聞いていただけるとよいと思います。

●犬山市職員

～学校法人市邨学園創立111周年～

犬山学研究センター設立記念シンポジウムを開催

開催日 平成29年10月21日(土)

時間 12:20～15:00

場所 〒484-0000
愛知県犬山市内山1 博物館明治村
聖ザビエル天主堂

申込方法 一般参加者60名を9月1日(金)より申込受付開始

本学ホームページのメールフォームから申込み、
または本学・犬山学研究センター事務局(地域連携センター)へ
お問い合わせください。
参加には博物館明治村への入村料が必要となります。

※博物館明治村へのお問い合わせはご遠慮いただきますようお願い申し上げます。



学校法人 市邨学園

名古屋経済大学・短期大学部

●お問い合わせ先

地域連携センター TEL0568-68-3282

FAX 0568-67-0724 MAIL chiki-c@nagoya-ku.ac.jp
〒484-8504 愛知県犬山市内久保61-1 TEL0568-67-0511(代表)